

臨時会見 次 第

令和 2 年 4 月 2 4 日(金) 午後 1 時 30 分～
会議室 101・102・103

■ 報道発表事項

No.1	新型コロナウイルス感染症緊急対策 － 「ふるさと燕」を守ろう！フェニックス・11 ^{イレブン} －
No.2	燕製フェイスシールドが医療現場などの危機を救う！ － 新型コロナウイルスに関わる従事者を支援します －
No.3	帰省自粛の学生へ「背油ラーメン」を届けます － 第 2 弾は燕市民のソウルフード！学生たちの心を温めます －

■ 市長臨時会見事務局

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課
0256-77-8352（直通）窓口番号 10・11

令和2年4月24日

新型コロナウイルス感染症緊急対策

－ 「ふるさと燕」を守ろう！フェニックス・11 イレブン －

燕市では2月28日から新型コロナウイルス感染症に関する経済対策を実施しておりますが、感染拡大が市民生活や市内事業者へ大きな影響を与えていることから、燕市独自の対策として、

- ①市内事業者の雇用の維持と事業の継続のための対策
 - ②市内の需要喚起のための対策
 - ③市民の生活維持のための対策
- を実施します。

【「ふるさと燕」を守ろう！フェニックス・11の概要】

詳細は別紙「新型コロナウイルス感染症緊急対策」のとおり

【これまでに実施済みの主な経済対策】

1. 主な産業支援策

(1) 金融支援

中小企業・小規模事業者を対象とする県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」にかかる信用保証料を100%補給

■4/22 保証協会承諾状況：42件、約30,000千円

(2) 雇用継続に向けた支援

従業員が10人未満の事業所が国の雇用調整助成金の申請を社会保険労務士に依頼して行う場合の手数料補助（1事業所1回限りで上限10万円）

■4/22 現在事前相談 15件程度

(3) 信用保証（セーフティネット保証4号・危機関連保証）認定

突発的事由（自然災害等）の発生に起因して、売上高等が減少している中小企業・小規模事業者を対象とする信用保証協会による、一般保証と別枠のセーフティネット保証、危機関連保証の認定

■4/22 認定状況、SN保証：131件、危機関連保証：11件 計142件

2. 公共工事の早期発注による市内の建設業者への経済支援

土木課所管側溝整備工事等の前倒発注

（第1四半期の発注件数増）

■4月執行率実績：24.0%（目標26.8%）

【土木課所管工事の執行目標】

年度	執行率（累計）			第1四半期 執行予定額
	4月	5月	6月	
令和元年度	1.7%	2.4%	20.7%	約7,040万円
令和2年度	26.8%	26.8%	36.3%	約1億2,120万円

※下水道課所管工事も早期発注に努めています。

本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 企画財政課：鈴木・小杉
電話：0256-77-8356（直通）



新型コロナウイルス感染症緊急対策

(経済対策から生活支援まで 総額 4 億円の総合対策)

「ふるさと燕」を守ろう！
フェニックス・イレブン 11

※燕市は、金属洋食器、金属ハウスウェア製品の主要産地で江戸時代から続くものづくりのまちです。
これまでオイルショック、プラザ合意やリーマンショックなど幾多の逆境を跳ね返し、
そのたびに復活してきたことから「不死鳥（フェニックス）燕」と称されています。
このたびの新型コロナウイルスの影響により帰省できない学生への支援が注目されている中、
そうした学生たちがいつでも帰って来られる「ふるさと燕」を守るために、
燕市独自に11の対策（フェニックス・イレブン）を実施します。

令和2年4月24日

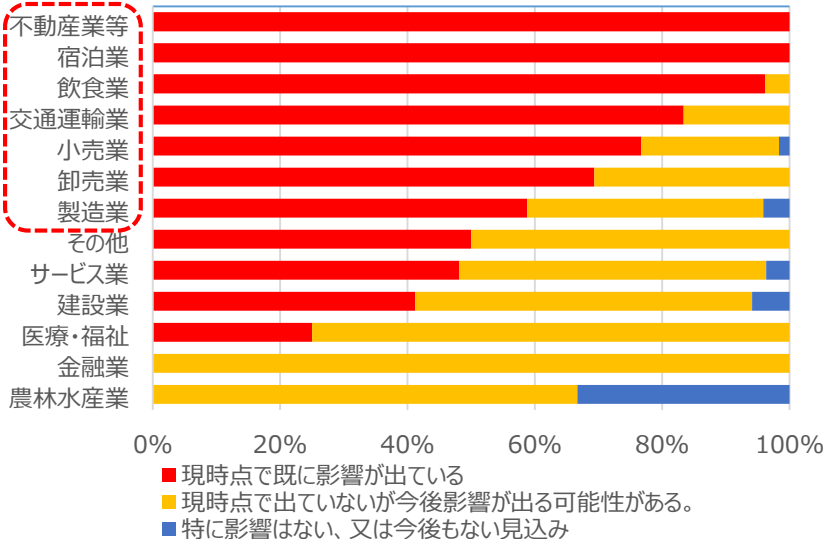
新潟県 燕市

1 新型コロナウイルス感染症の市内経済への影響

※ 市内企業へのアンケート調査結果（令和2年4月度、回答数614事業所）

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により、幅広い業種で売上減少等の影響が出ており、市からの対策が期待されています。

幅広い業種で影響が出ている

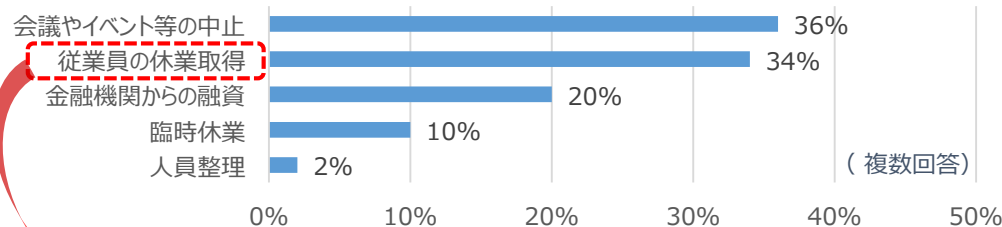


製品・サービス等の受注・売上減少が顕著

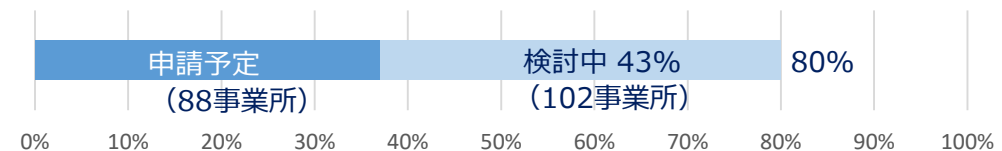
（複数回答）

	製品・サービス等の受注・売上減少	自社の生産拠点・仕入れ先の変更に伴う調達コスト増	サプライチェーンへの打撃による製品等の納期遅れ	消費マインドの悪化に伴う客数減少	従業員の休暇取得に伴う人手不足による企業活動の停滞	従業員や顧客の感染予防策に伴うコスト増
不動産業等	33%	0%	0%	33%	0%	0%
宿泊業	100%	0%	0%	0%	0%	0%
飲食業	100%	0%	0%	27%	0%	8%
交通運輸業	83%	0%	0%	42%	8%	33%
小売業	68%	5%	13%	45%	3%	17%
卸売業	73%	0%	19%	23%	6%	10%
製造業	73%	3%	14%	18%	5%	13%
その他	50%	0%	0%	0%	0%	50%
サービス業	56%	0%	4%	35%	13%	26%
建設業	26%	6%	31%	37%	15%	19%
医療・福祉	0%	0%	0%	50%	50%	50%
農林水産業	0%	33%	0%	0%	0%	0%
金融業	0%	0%	0%	20%	40%	60%

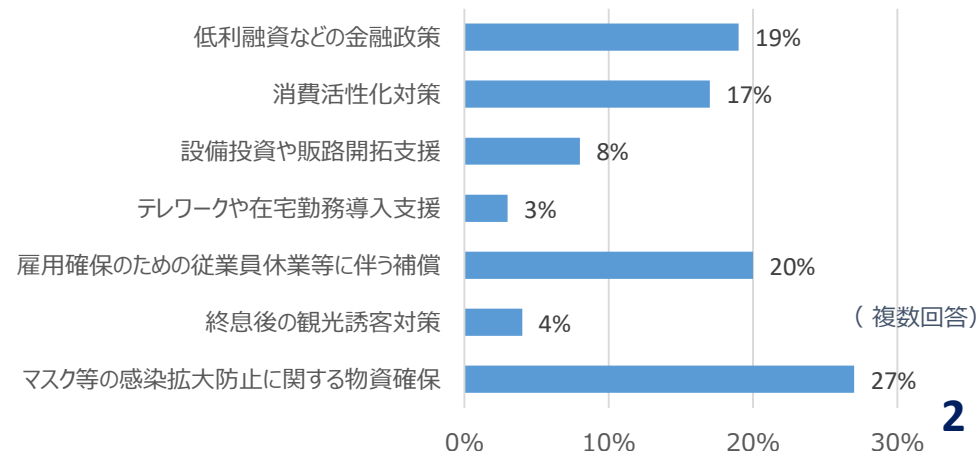
従業員の休業や人員整理までに波及



約8割の事業所が雇用調整助成金を活用



従業員の休業への補償のほか消費活性化対策も期待されている



2 燕市独自の新たな経済対策等

子どもたちが帰って来られる「ふるさと燕」を守るため、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金（仮称）の活用も見据え、燕市独自に11の取組（フェニックス・イレブン）を実施

1. 独自の財源を確保

■ 自治体クラウドファンディング型ふるさと燕応援寄附金の活用

- ・現在の『スポーツ施設の改修等』を目的とした寄附金の募集を一旦中断し、燕市独自の『新型コロナウイルス感染症対策』として活用できるよう、募集目的を新たに設定します。
- ・寄附目標額は10億円（対策の予算規模5～6億円を実質的に確保）とします。

※この他に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や市内事業所等からの寄附金を活用

2. 独自の対策の3つの視点

市内企業へのアンケート結果を踏まえ、市内事業者や市民生活へ大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症の拡大に係る燕市独自の新たな対策として、緊急に実施しなければならない対策及び今後の状況を見据えた対策を実施します。

- ① 市内事業者の雇用の維持と事業の継続のための対策
- ② 市内の需要喚起のための対策
- ③ 市民の生活維持のための対策

※掲載事業の内容については4月24日現在のものであり、詳細については変更の可能性があります。
また、今後の社会経済の状況により対策数を増やして取り組んでまいります。

【対策1】 土地・建物賃借料補助金 【予算額】 30,000千円

- 固定資産税の軽減策等の適用を受けない固定資産を持たない事業者に対し、土地・建物の賃借料の補助を行います
- 【対象期間】 令和2年4月～6月
- 【要件】 2～5月のいずれかの月の売上額が前年同月比で20%以上減少している市内事業者
- 【補助額】 3か月分の土地・建物の賃借料
- 【限度額】 従業員（専従者除く）10人以下＝15万円、従業員（専従者除く）10人を超える＝30万円
- 【業種】 すべての中小企業者を対象
- 【実施時期】 4月27日以降できるだけ速やかに郵送、インターネット等で申請受付開始予定 【担当課】 商工振興課

【対策2】 雇用調整助成金活用促進補助金 【予算額】 153,000千円

- 国の助成対象にならない部分を上乗せ補助します
- 【対象期間】 令和2年4月～6月
- 【要件】 解雇を行わないこと、休業手当を70%以上支給していること
- 【補助率】 休業手当等の9/10を除いた1/10を補助
- 【実施時期】 4月27日以降できるだけ速やかに郵送、インターネット等で申請受付開始予定 【担当課】 商工振興課

【対策3】 中小企業金融対策費 【追加予算額】 50,000千円 ※既決予算とあわせて70,000千円

- 県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」に対して、信用保証料の補給を行います
- 【実施時期】 5月1日 【担当課】 商工振興課

【対策4】 テレワーク等BCP推進助成金 【予算額】 6,000千円

- BCPの推進として、テレワークや分散勤務を実施する事業所に対し、市内ホテルや宴会場等の一室の利用料を補助します
- 上記に加え、Wi-Fi環境未整備の市内の宴会場等に対し、設置費用の一部を補助します
- 【対象期間】 5月から当面6月末まで
- 【補助額】 ①会議室、客室等利用料の1/2（上限1人当たり2,500円/回） 1企業上限100万円
②Wi-Fi設置費用の1/2（上限10万円）
- 【実施時期】 5月申請受付開始 【担当課】 観光振興課

【対策5】 おいしい燕おとどけプロジェクト

■テイクアウト・デリバリー推奨助成金 【予算額】 10,000千円

- 外出自粛による飲食店の売上減少が顕著となっていることから、新たにテイクアウトやデリバリーを始める店舗を支援するため、容器や衛生用品、広告費及びテイクアウト・デリバリー用の新メニュー開発に要する費用を助成します

【対象期間】 令和2年4月～6月

【限度額】 1店舗あたり1回限り、補助率3/4、上限10万円

【実施時期】 5月申請受付開始 【担当課】 商工振興課

■デリバリーサービス連携補助金 【予算額】 3,000千円

- タクシー事業者等と連携してデリバリーサービスを実施する飲食店に対して、配達委託料を補助します

【対象期間】 令和2年5月・6月

【限度額】 1配送あたり上限500円

【実施時期】 5月申請受付開始 【担当課】 商工振興課

■がんばろう燕！応援クーポン 【予算額】 16,000千円

- テイクアウトやデリバリーの利用促進を図るためのクーポン券を発行します

【内容】 市内飲食店（登録制）でテイクアウトやデリバリーを利用する場合に、利用可能なクーポン券を広報媒体に掲載して全世帯に配布

【実施時期】 事業の調整が整い次第実施 【担当課】 商工振興課

【対策6】 市内飲食店応援サポート交付金 【予算額】 14,500千円

- 売上が減少した飲食店を応援するため、終息後に開催する懇親会等を予約し、直ちに予約金（運転資金として）を納入した利用企業・団体等に対して予約金の一部を助成します

【対象者】 10人以上で予約した企業・団体等（団体名義の口座を有すること）

※団体の想定：市内で活動する団体で、自治会・老人会・PTA、各種サークルなど

【要件】 市内の飲食店、宿泊施設1店舗につき5万円以上の予約金を6月末日までに支払うこと（複数店舗可）

【補助率】 1/3 1企業・団体等あたり上限20万円

【実施時期】 5月申請受付開始

【担当課】 観光振興課

【対策7】 燕(エン)JOYキッズ商品券 【予算額】 26,000千円

- 学校の休校措置の繰り返しや運動会の中止、また、夏まつりについても中止が予想されるなど、楽しいイベントがなくなってしまった子どもたちのストレスを考慮して、「お楽しみおこづかい」を支給することで子どもたちの「楽しい」をサポートします

【要件】 市内在住の3歳から中学3年生（約8,600人）

【内容】 子ども1人につき、1枚3,000円のQ U Oカードをプレゼント

【実施時期】 夏まつり中止の正式決定を踏まえて準備開始

【担当課】 観光振興課

【対策8】 感染症対策商品の開発支援 【追加予算額】 12,300千円 ※既決予算とあわせて約25,000千円

- 既存の新商品新技術開発支援事業に特別枠を設定し、感染症の課題解決に繋がる研究開発の促進と新たな販路開拓を支援します

【対象者】 市内中小企業者

【対象事業】 感染症の課題解決に繋がる付加価値の高い新商品又は新技術の開発

【補助率】 補助対象経費の3/4以内 / 上限400万円 （既存制度は1/2以内、上限250万円）

【実施時期】 令和2年5月1日から随時受付、随時審査会実施

【担当課】 商工振興課

【対策9】 ひとり親家庭等への臨時特別給付金 【予算額】 22,000千円

- 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、ひとり親家庭等の生活を支援するため、児童扶養手当受給世帯に対して児童扶養手当の1月分を上乗せして給付します

【対象世帯数】 約540世帯

【実施時期】 5月下旬予定 【担当課】 社会福祉課

【対策10】 貸与型就学援助金制度の新設 【予算額】 57,200千円

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変した学生などを支援するため、高校（中等後期課程、特別支援学校高等部）、大学、短大、高専、専修学校の在籍者を対象に一人10万円を貸与します

【返還の特例】 返還開始時において燕市内事業所に就職する人については返還を免除

【実施時期】 5月申請受付開始 【担当課】 学校教育課

なお、既存の奨学金の2次募集と奨学金の返還猶予を併せて実施します

【対策11】 制度見直しによる生活弱者への支援

■ 就学援助世帯への学校給食費相当の支給 ※既決予算で対応(6,000千円)

- 臨時休校に伴い学校給食が中止となったことから、家庭で生じた昼食費用相当として就学援助費を支給します

【実施時期】 7月の通常支給に合わせて給付 【担当課】 学校教育課

■ 障がい者就労支援サービスの在宅利用要件の緩和

- 作業スペースが限られ、3密対策が困難な状態である事業所（就労支援サービス）の利用要件を緩和することで、利用者が自宅で必要な支援を受けることができるようにします

【実施時期】 4月末から実施 【担当課】 社会福祉課

燕製フェイスシールドが医療現場などの危機を救う！

－ 新型コロナウイルスに関わる従事者を支援します －

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、医療現場では飛沫感染を防ぐマスクやゴーグルなどが不足しています。このたび、燕市では市内事業者が製造した、フェイスシールド2,000枚を購入し、燕市医師会と燕歯科医師会にそれぞれ500枚ずつ提供するなど、医療等の現場で新型コロナウイルスに関わる従事者を支援します。

● 提供するフェイスシールド

【製造/販売：有限会社山崎抜型（燕市蔵関）】



＜フェイスシールドの特徴＞

- ・ 軽量で装着が簡単、顔を広範囲で保護し、飛沫による感染リスクを低減
- ・ 静電処理済みのため、髪の毛などが付着しない
- ・ 眼鏡をかけた人が装着した際に、眼鏡が邪魔にならないよう配慮された設計

＜その他＞

- ・ 商品化に向けた詳細は、事業者において検討中
- ・ 4月27日より順次、市に納品される予定
- ・ 市が購入した残りの1,000枚は、市で行う健康診査や各種検診、乳児・幼児を対象とした母子保健事業などで使用を予定

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：永井
電話：0256-77-8232（直通）

令和2年4月24日

帰省自粛の学生へ「背脂ラーメン」を届けます

－ 第2弾は燕市民のソウルフード！ 学生たちの心を温めます －

燕市では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、帰省を自粛している学生に対し、市内有志の皆さんのご厚意による応援物資を届けています（4月10日、17日付でリリース済み）。支援の輪がさらに広がり、「背脂ラーメン」を届けることとなりました。

【概要】

現在、燕市では、市内有志の皆さんからのご厚意により、県外で暮らす燕市出身の学生たち（4/23現在、対象者数は461人）に「燕市産コシヒカリ5キロ」と「手作りの布製マスク1枚」を順次発送しています。

応援物資の第2弾として、学生たちが子どものころから食べていた「背脂ラーメン」を届けます。

○対象 緊急事態宣言により燕市への帰省を自粛している、新潟県以外の都道府県で暮らす燕市出身の学生。

○送付内容 背脂ラーメン2食分（冷凍）
（発送数に限りはありません）

○支援者数 事業所・個人併せて 42件
支援金額 約120万円（4/23現在）
※味噌やラーメンなど、
現物による支援もあります。



**※4/28（火）午後1時30分から、
つばめ産学協創スクエア（燕市宮町5-8、
電話0256-64-8850）にて、
有志の皆さんによる梱包・発送作業を行います。**

本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：楡井（にれい）
電話：0256-77-8364（直通）